

平成27年度(完成)

## 優 良 業 者 等 表 彰(部長・事務所長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成28年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

## 優良業者等表彰一覧(部長・事務所長表彰)

### 部長表彰業者等一覧

#### ◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 石垣船艇用品庫(新港地区)(26)新営工事	(株)信用組	開発建設部 (營繕監督保全室)	P 2

#### ◆優良業務部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(27)設計業務	株式会社徳岡設計・有限会社長谷部建築研究所 設計共同体	開発建設部 (營繕課)	P 4
● 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務	一般財団法人みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体	開発建設部 (空港整備課)	P 5

### 事務所長表彰業者等一覧

#### ◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成25年度牧港高架橋下部工(P4、P5)工事	オリエンタル白石・國場組特定建設工事共同企業体	南部国道	P 7
● 平成25年度諫谷道路1号橋下部工工事	牧港建設(株)	北部国道	P 8
● 平成26年度宜野座1工区交差点改良工事	(株)仲間組	北部国道	P 9
● 平成26年度名嘉真橋及び安富祖側道橋補修工事	(有)北勝建設	北部国道	P10
● 平成26年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事	沖縄道路(株)	北部国道	P11
● 平成26年度糸満高架橋上部工(上りA1～P5)工事	(株)ピーエス三菱	南部国道	P12
● 平成26年度 熱帯ドリームセンター設備改修工事	(株)那覇電工	記念公園	P13
● 平成27年度南部国道管内情報伝送装置外設置工事	富士通(株)	南部国道	P14
● 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事(第2次)	本間組・座波建設特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P15
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P16
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)	あおみ建設・丸尾建設特定建設工事共同企業体	石垣港湾	P17
● 石垣港(浜崎地区)係留施設PC歩廊橋工事	南洋土建(株)	石垣港湾	P18

## ◆安全施工工事部門

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成27年度与根高架橋高欄設置(その2)工事	國幸興發(株)	南部国道	P20
● 平成25年度泊高橋補修工事	沖縄ピーシー(株)	南部国道	P21

## ◆優良業務部門

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成27年度南部国道管内交通円滑化検討業務	(株)オリエンタルコンサルタント	南部国道	P23
● 平成27年度恩納BP7号橋橋梁詳細修正設計業務	大日本コンサルタント(株)	北部国道	P24
● 平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務	日本工営(株)	南部国道	P25
● 平成27年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル	北部国道	P26
● 平成26年度北部国道事務所管理関係工事監督支援業務	(株)アークスタッフ	北部国道	P27
● 平成27年度北部ダム下流河川環境改善検討業務	いであ(株)	ダム統管	P28
● 石垣港(新港地区)岸壁(-9.0m)②景観検討外1件業務	パシフィックコンサルタント(株)	石垣港湾	P29
● 那覇空港滑走路増設品質監視等補助業務(その1)	(一財)港湾空港総合技術センター	那覇港湾・空港	P30
● 中城湾港磁気探査業務	日本物理探鑽(株)	那覇港湾・空港	P31

## ◆優秀工事技術者部

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成25年度牧港高架橋下部工(P4、P5)工事	オリエンタル白石・國場組 特定建設工事共同企業体	赤嶺 宏和	南部国道	P33
● 平成27年度与根高架橋舗装外1件工事	琉球開発(株)	津波古充也	南部国道	P33
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事 共同企業体	早川 洋史	那覇港湾・空港	P34
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事	東洋建設・大城組特定建設 工事共同企業体	塩崎 和行	石垣港湾	P34

## ◆優秀業務技術者部門

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成27年度恩納BP4号橋橋梁詳細設計業務	橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント設計共同体 (株)オリエンタルコンサルタント	中島 雅人	北部国道	P36
● 平成27年度南部国道管内交通円滑化検討業務	大日本コンサルタント(株)	神戸 信人	南部国道	P36
● 平成27年度恩納BP7号橋橋梁詳細修正設計業務	日本工営(株)	藤野 真也	北部国道	P37
● 平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務	(株)ニュージェック	原田 和彦	南部国道	P37
● 平成27年度大保ダム堤体拳動安定性評価及びその他検討業務	(株)ニュージェック	赤松 利之	ダム統管	P38
● 平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務	いであ株式会社・一般財団法人沖縄県環境科学センター設計共同体	吉川 慎一	平良港湾	P38
● 那覇空港滑走路増設環境監視調査業務	田端 重夫	田端 重夫	那覇港湾・空港	P39

# 優良施工工事一覧

## 優 良 施 工 工 事 の 選 考 基 準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 石垣船艇用品庫(新港地区)(26)新営工事	(株)信用組	開 発 建 設 部 (營繕監督保全室)	P 2

# 優良施工工事

件名 石垣船艇用品庫(新港地区)(26)新営工事

会社名 (株)信用組



建物外観(南西面)



建物外観(北西面)

## 工事説明

本工事は、沖縄県石垣市南ぬ浜町において船艇活動で使用する物品を収納する用品庫を新営するものである。

建設地が石垣港の岸壁に近接していることから津波に対する配慮を行った施設としており、その一例として杭径700φ、杭長さ約30mの杭基礎としている。

杭基礎の施工にあたっては、求められる性能を発揮することを念頭に工事を進めた。この建設地は砂で埋め立てされているが、当初設計のセメントミルク工法では、孔壁の崩壊が激しく施工が出来ないことが事前の試験掘りを実施した結果、判明した。そこで受注者から現場に搬入した杭打ち機を入れ替えることなく施工が可能な工法として中掘り工法が提案された。この提案は短期間で工法を切り替え、かつ確実な施工が実施できる適切なものであった。この提案を発注者と受注者で協議のうえ実施し、求められる性能を発揮することができた。

その後の施工においても現場に入る協力企業の多様な作業員の指導教育、危険予知活動、安全パトロールなどを通じ、無事故で完成することができた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／營繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県石垣市南ぬ浜町地先
- 工事内容／鉄骨造2階建

延べ面積908m<sup>2</sup>

建築工事 新築1棟  
電気設備工事 新設一式  
機械設備工事 新設一式

- 工期／H26.8.30～H27.7.31
- 契約金額／¥327,294,000

# 優良業務一覧

## 優 良 業 務 の 選 考 基 準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(27)設計業務	株式会社徳岡設計・有限会社長谷部建築研究所 設計共同体	開発建設部 (営繕課)	P 4
● 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務	一般財団法人みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体	開発建設部 (空港整備課)	P 5

# 優良業務

件名 真栄里宿舎(27)設計業務

会社名 真栄里宿舎(27)設計業務株式会社徳岡設計・有限会社長谷部建築研究所設計共同体



## 業務説明

本業務は、沖縄県石垣市真栄里に共同住宅を整備するための建築及び建築設備の基本・実施設計及び積算業務である。

業務実施にあたっては、建設予定地が不整形かつ高低差があることに加え、景観法第8条に基づく石垣市風景計画の市街地景観地域内にあり、敷地を有効に活用する配置計画の検討や景観上の配慮が必要であった。

本受注者は、BIM（「ビム」：コンピュータで3Dの建物情報モデルを構築すること）モデルを活用し、複数の配置計画案を視覚的に提示することで、施設管理者側との合意形成を円滑に進め、敷地の高低差をうまく利用した配置計画をまとめた。また、外観や内観のチェックにおいても、BIMモデルを活用し、景観上の確認等も適時行いながら、バランスのとれた設計を実施した。

また、台風等の沖縄の気候条件に配慮した材料の選定、石垣らしい風景に調和させる工夫等も行っている。

## 位置図



## 業務概要

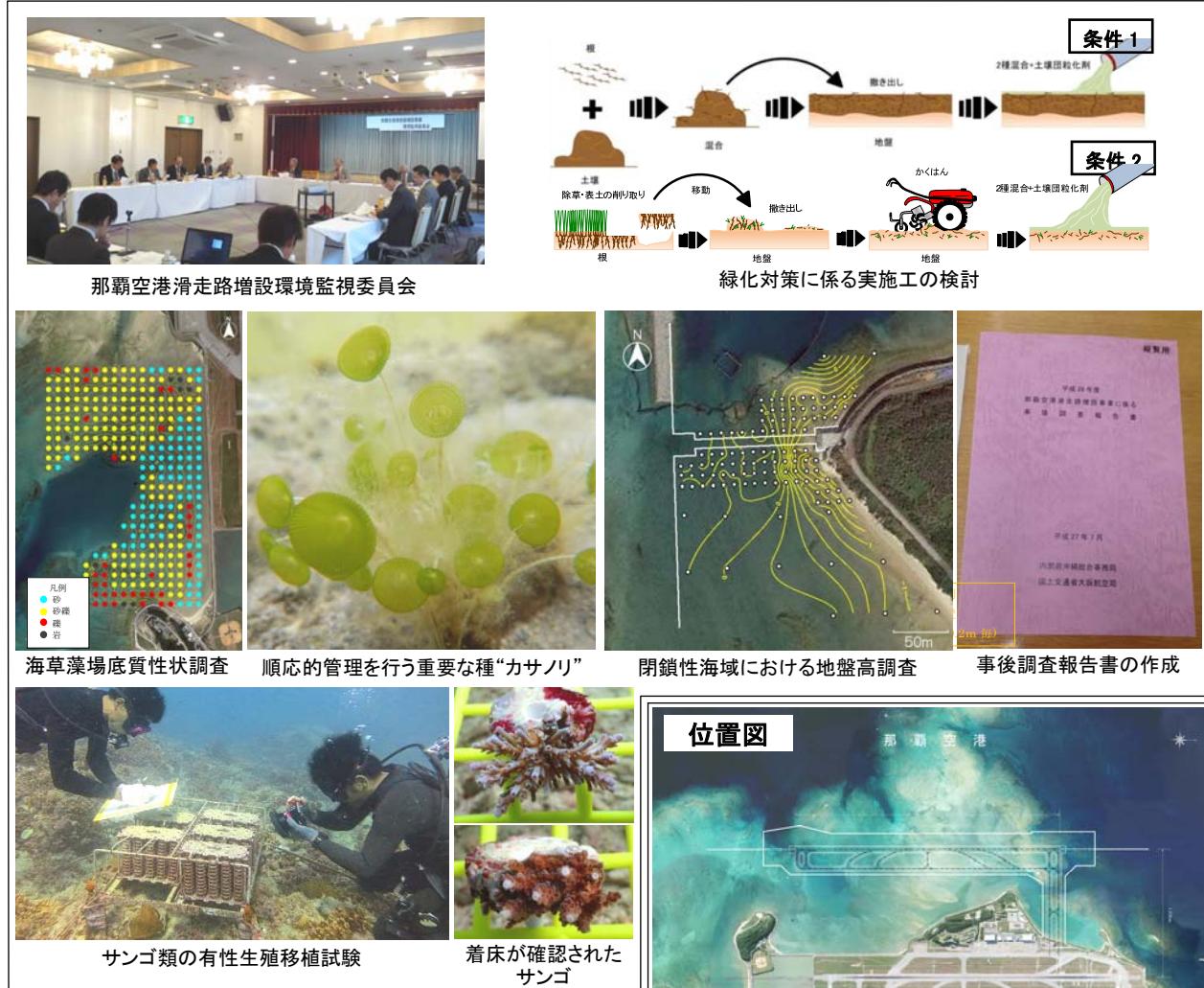
- 事務所名／沖縄総合事務局開発建設部
- 業務場所／沖縄総合事務局管内
- 業務内容／

基本設計	一式
実施設計	一式
積算	一式
- 履行期間／H27.6.24～H28.3.31
- 契約金額／¥59,832,000

# 優良業務

件名 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務

会社名 那覇空港滑走路増設環境保全検討業務一般財団法人みなと総合研究財団・  
いであ株式会社設計共同体



## 業務説明

本業務は、那覇空港滑走路増設事業に係る環境保全措置として、サンゴ類の有性生殖移植試験、緑化対策の検討、カサノリの生育基盤の検討、事後調査項目及び調査手法の再検討を行うことを目的としており、各検討の内容や事後調査、環境監視調査結果の他、大嶺崎周辺地域で新たに確認された重要な種“カワツルモ”に係る生育環境調査、仮設橋周辺の地形調査について、総合的な解析を加えた資料としてとりまとめ、「那覇空港滑走路増設事業環境監視委員会」に報告を行った。

また、委員会からの指導・助言を踏まえ調査および環境保全措置の検討を行い、環境監視調査計画案を作成した。

## 業務概要

- 課名／空港整備課
- 業務場所／那覇空港地先及び字大嶺の陸域
- 業務内容／
  - 緑化対策の検討 一式
  - サンゴ有性生殖移植試験 一式
  - カサノリ類生育基盤比較試験 一式
  - 海草藻場底質調査 一式
  - 閉鎖性海域における地形調査 一式
  - 環境調査結果の評価案検討 一式
  - 環境監視委員会の開催 2回
  - 事後調査報告書作成 一式
- 工期／H27.4.10～H28.3.31
- 契約金額／¥50,544,000

# 優良施工工事一覧

## 優 良 施 工 工 事 の 選 考 基 準

- 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
- 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
- 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成25年度牧港高架橋下部工(P4、P5)工事	オリエンタル白石・國場組特定建設工事共同企業体	南 部 国 道	P 7
● 平成25年度諫谷道路1号橋下部工工事	牧港建設(株)	北 部 国 道	P 8
● 平成26年度宜野座1工区交差点改良工事	(株)仲間組	北 部 国 道	P 9
● 平成26年度名嘉真橋及び安富祖側道橋補修工事	(有)北勝建設	北 部 国 道	P10
● 平成26年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事	沖縄道路(株)	北 部 国 道	P11
● 平成26年度糸満高架橋上部工(上りA1～P5)工事	(株)ピーエス三菱	南 部 国 道	P12
● 平成26年度 熱帯ドリームセンター設備改修工事	(株)那覇電工	記 念 公 園	P13
● 平成27年度南部国道管内情報伝送装置外設置工事	富士通(株)	南 部 国 道	P14
● 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事(第2次)	本間組・座波建設特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P15
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P16
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)	あおみ建設・丸尾建設特定建設工事共同企業体	石 垣 港 湾	P17
● 石垣港(浜崎地区)係留施設PC歩廊橋工事	南洋土建(株)	石 垣 港 湾	P18

# 優良施工工事

件名 平成 25 年度牧港高架橋下部工(P4、P5)工事

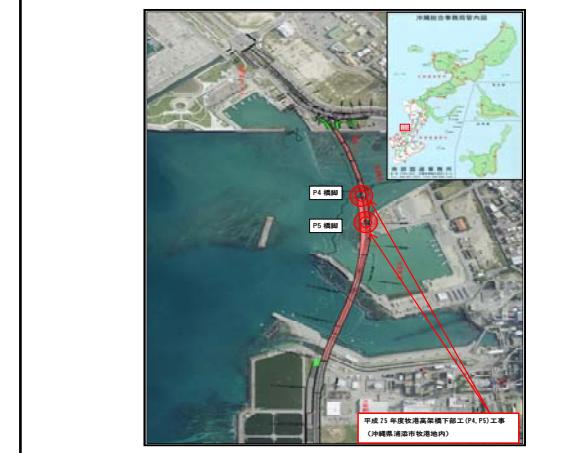
会社名 オリエンタル白石・國場組特定建設工事共同企業体



## 工事説明

本工事は、国道 58 号、331 号などの交通混雑を緩和し、那覇港・那覇空港へのアクセス向上を目的とする読谷村から糸満市に至る総延長 50km の沖縄西海岸道路の浦添北道路に位置する牧港高架橋下部工(P4、P5)工事の橋梁下部工 2 基をニューマチックケーソン工法で施工する工事である。本工事の P5 橋脚は掘削深度が 61.3m で大深度施工となっており浦添北道路事業全体のクリティカルパスとなるため、工程短縮が課題であったが、築島の造成を作業構台と並行して施工する必要があった。また、盛土の圧密により護岸への影響も大きいことやケーソン初期沈設時の偏心精度を確保するために、刃口部の被覆石・捨石を撤去する必要があった。そこで本工事では、鋼矢板でケーソン周囲を締切り、内部を碎石盛土による築島構造に変更した。この工法の採用により工程を短縮できるとともに初期沈設精度を向上させ、精度よく高品質な仕上がりで完了することが出来た。また、今回の工事は最大作業気圧が 0.61Mpa(水面下 60m 相当)橋脚工事では国内最大級(日本圧気技術協会資料)の作業気圧であった。このため減圧症の発症を防止する対策として遠隔操作による無人作業等、(掘削・機械日常メンテナンス・地耐力試験・ショベル解体)様々な最新の技術を活用することで、高気圧下での有人作業を低減し、減圧症発症を防止出来たことで、無事故・無災害で工事を完成することが出来た。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／浦添市牧港地内
- 工事内容／

道路土工	一式
ケーソン構築工	一式
掘削沈下	一式
橋脚構築工	一式
ケーソン設備工	一式
仮設工	一式
- 工期／H25.6.19～H28.3.31
- 契約金額／¥3,030,072,000(消費税込み)

# 優良施工工事

## 平成 25 年度読谷道路1号橋下部工工事

牧港建設株式会社



### 工事説明

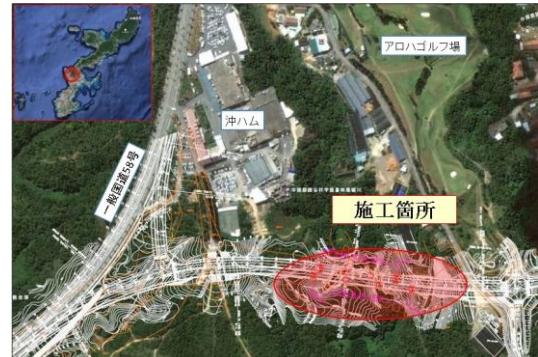
本工事は、一般国道58号の読谷道路(全長約6km)の1号橋～5号橋のうち最も北に位置する1号橋の下部工4基(橋台2基、橋脚2基)を施工する工事である。

施工箇所は、北側は米軍施設用地であり南側はオキハムの施設が建設済みであるため用地内施工となった。施工用地は狭隘なうえ急傾斜地であるため橋台・橋脚を築造する前に、起点側と終点側にそれぞれ工事用道路と仮桟橋を築造する必要があった。

施工中は、狭隘な場所での重建設機械作業や深礎杭内部での人力掘削作業等の危険な作業もあり、近隣では不発弾の発見事例もみられることがから安全管理には特に留意した。また、躯体コンクリートの品質向上を目的としてコンクリート温度応力解析の実施、ひび割れ誘発目地の設置によるひび割れ防止対策のほか、コンクリート打設前に作業員全員による打設手順等の打合せを実施し打設作業及び養生を工夫することでひび割れのない密実で高品質のコンクリート構造物を築造することができた。環境対策では、希少動植物の自生・生息が確認されていたため保護に努めた。また、読谷村からの要望により、伐採木(琉球松)を地元の窯元へ提供するなど、地元読谷村の産業振興にも貢献できた。

以上、創意工夫と誠心誠意施工することにより無事故無災害、地域住民からはノークレームで工事を完成することができた。

### 位置図



### 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／中頭郡読谷村字座喜味地内
- 工事内容／

道路土工	一式
橋台工	一式
RC 橋脚工	一式
仮設工	一式
- 工期／H26.2.6～H27.7.31
- 契約金額／¥213,149,190

# 優良施工工事

件名 平成 26 年度宜野座 1 工区交差点改良工事

会社名 (株) 仲間組



## 工事説明

本工事は、宜野座バイパス事業の全線供用開始に伴い、国道 329 号から宜野座バイパス側へ主交通を切り替える交差点改良工事である。

本工事区間は、国道 329 号と宜野座バイパスとの接続箇所で一般交通に加え、沖縄自動車道 宜野座インターからの通行車両や米軍車両及びプロ野球のキャンプ地が近隣にあり開催時には観光客も多く通行することから、通行ドライバーへの配慮(注意喚起、通行案内、近隣住民への周知)、車線切替や交通規制の方法を計画し、段階的に施工を行うこととした。

特に交差点内の施工では、通行車両による追突事故、規制により車線が減少することによる接触事故等が懸念された為、事前に施工ステップ図(7段階)及び施工毎の交通規制図を作成し、作業開始前には作業員、交通誘導員を含め現場全体での入念な打合せを実施し、施工の経過とともに変化する規制形態を周知させ、事故防止に努めた。又、車線切替後は一般交通状況を観察、保安施設の修正及び点検を実施し、現場職員及び作業員全員で常に安全を意識して施工に取り組むことで無事故・無災害で工事を完成させた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／一般国道 329 号宜野座村松田地内
- 工事内容／

道路土工	一式
法面工	一式
石・ブロック積工	一式
排水構造物工	一式
構造物撤去工、仮設工	一式
舗装工	一式
縁石工	一式
防護柵工、標識工	一式
区画線工	一式
道路付属施設工	一式
情報ボックス工、付帯設備工	一式
路側通信設備工	一式
- 工期／H26.9.27～H28.3.31
- 契約金額／¥202, 770, 000

# 優良施工工事

件名 平成 26 年度名嘉真橋及び安富祖側道橋補修工事

会社名 (有)北勝建設



名嘉真橋



安富祖橋

## 工事説明

本工事は本島西海岸の国道58号線の橋梁二橋の補修工事である。架橋からの経年と海からの塩害が進み劣化が進行していた。

補修部分は供用中の橋梁部分である為るため、橋梁下面の施工時には墜落・転落災害防止対策、橋梁上面での施工時は一般通行車両への安全対策が重要であり、周辺は沖縄本島を代表するリゾート地域であるため交通量が多く交通対策、粉塵・騒音対策が特に求められた。

また、施工前に補修箇所調査を行ったところ塩害の腐食が激しく、名嘉真橋が 2,140 箇所、安富祖側道橋が 167 箇所が当初より増えたためパーティ数を増員することで対応した。

施工においては、鉄筋のかぶり不足・断面欠損部分がかなりあったため、かぶり不足部分は余盛を行い、断面欠損鉄筋はエポキシ鉄筋にて補強し、品質の確保に努めた。

交通に支障をきたす橋梁上面作業は夜間に行った。特に名嘉真橋においては周辺道路形状で曲線区間が多く見通しが困難なため、工事区間の注意喚起方法が課題であった。対策として、現場では工事規制看板が目立つ様に看板の横にバルーンライト・回転灯を設置した。施工前には、夜間工事のお知らせ文を名嘉真公民館、周辺民家、恩納村周辺ホテル関係(21 社)バス会社(18 社)碎石組合(19 社)へ配布し、工事への協力を要請し、無事夜間工事を終えた。

以上、安全に留意し施工に取り組むことで無事故・無災害で工事を完成させた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／恩納村字名嘉真地内・安富祖地内
- 工事内容／舗装工 一式
  - 区画線工 一式
  - 橋梁付属物工 一式
  - 橋梁補修工 一式
  - 橋梁床版工 一式
  - 構造物撤去工 一式
  - 仮設工 一式
- 工期／H27.3.28～H28.3.31
- 契約金額／¥96,984,000

# 優良施工工事

件名 平成 26 年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事

会社名 沖縄道路(株)



## 工事説明

## 位置図

本工事は、国道58号前兼久地区電線共同溝整備事業の一環として電気、電話、情報通信、それらの管路を地下に埋設する工事である。

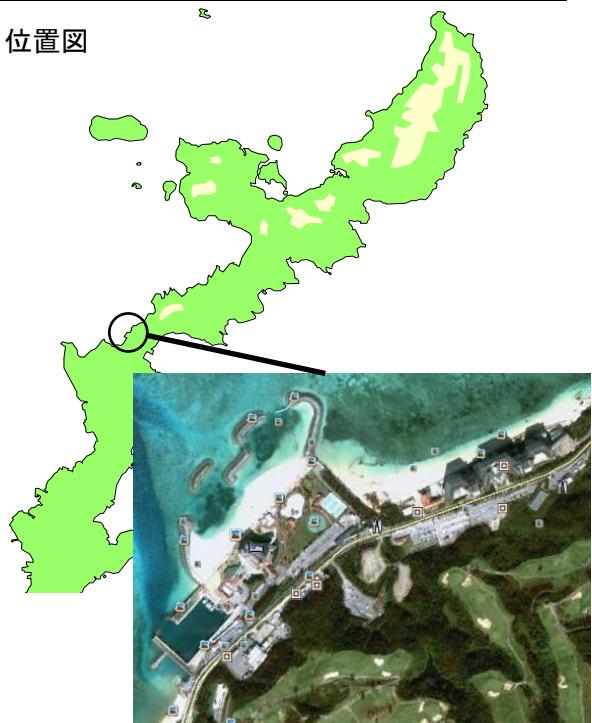
工事の施工箇所は、リゾート地で国道沿いには、ホテル、飲食店などが建ち並び、観光客も多い地域である。

そのため観光施設の営業時間や、定期バス運行時間等を考慮して作業を行なうことから、関係者との作業調整が重要である。関係者との作業調整は、(作業開始日、作業日数、作業時間、作業の方法、交通規制の方法)等を資料を添えて説明を行った。

また、本工事に隣接している同種工事(その1工事、その2工事)の2件も同時に施工が行われるため、上下車線での重複作業によって交通渋滞が起きない様に、関係請負業者間で工事安全協議会を設置し、工程調整を密に行った。さらに工事予告板、工事迂回路看板を共有し乱立を避けて整然と設置することにより視認性の向上を図った。

開口部をソーラー式 LED センサーライト、センサー付きトーケナビを設置して足元を明るくし、音声(メッセージ内容: 足元に十分お気を付け下さい。開口部があります)を流して夜間の歩行者が安全に通行できるように配慮した。

本工事においては、「安全第一」を常に意識し、毎日の作業状況や安全点検の確認、交通誘導及び歩行者誘導の状況確認を行い、無事故、無災害で工事を完成させた。



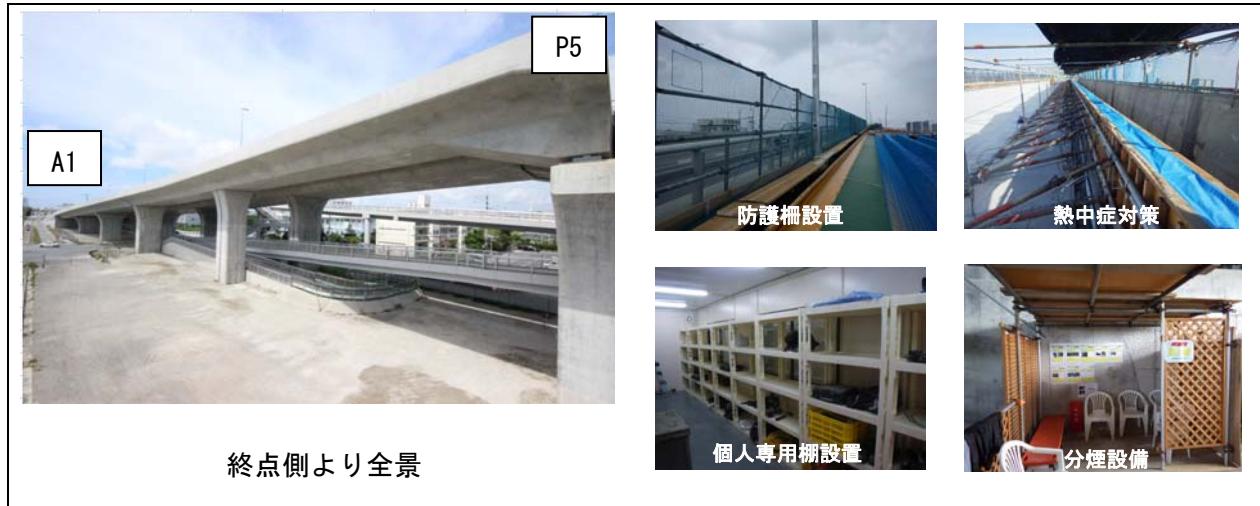
## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／恩納村付着地内
- 工事内容／舗装版撤去工 一式  
開削土工 一式  
電線共同溝工 一式  
付帯設備工 一式  
道路土工 一式  
擁壁工 一式
- 工期／H26.8.2～H27.10.28
- 契約金額／¥219,024,000

# 優良施工工事

件名 平成26年度糸満高架橋上部工(上りA1～P5)工事

会社名 (株)ピーエス三菱 沖縄営業所



## 工事説明

本工事は、糸満市西崎から糸満市真栄里に至る、延長3.4km(糸満道路)の、地域高規格道路となる、橋梁上部工工事である。

施工箇所は、現在供用中の下り線と非常に近接した箇所であった為、施工に先立ち供用線との境界部に防護柵を設置し、安全対策を先行し施工を開始した。

PCホロースラブ制作工の張出部施工に於いて、櫛型枠を用いたノーセパ工法を採用した。櫛型枠を用いる事で、張出部の支保工で生じ易い変形を小さくし、ノーセパ工法により、セパの後埋めが無くなり、品質の向上に繋がった。

床版の仕上げは、特殊工法による橋面仕上げとし、床版表面の耐ひび割れ性、耐摩耗性、耐水密性の向上に繋がるものであった。

作業環境の改善の一つとして、作業間の休憩は、全員がしっかり取れるように、分煙設備を設け作業環境の向上に努めた。また、効果的な熱中症対策は現場の安全対策に重要であり、作業場所には日陰ができる設備を設け、熱中症対策に積極的に取り組んだ。

休憩所には、手持ちの機材や手荷物を置く為の棚を設置したが、それぞれが好きな場所に収納し、纏まりのないものとなっていた。しかし、全作業員の個人専用棚を整備した事により整理整頓への意識向上が図れ、機材置き場内は、常に整理整頓が保たれた状態となり、作業環境の向上に繋がるものとなった。

工事は、無事・無災害での完工であった。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／糸満市西崎地内
- 工事内容／

PC ホロースラブ制作工	一式
架設支保工	一式
支承工	一式
落橋防止装置工	一式
鋼製排水工	一式
地覆・壁高欄工	一式
橋面防水工	一式
橋梁足場工	一式
排水装置工	一式
- 工期／H26.9.6～H27.8.31
- 契約金額／¥512,881,200

# 優良施工工事

件名 平成26年度 热帯ドリームセンター設備改修工事

会社名 (株)那霸電工



## 工事説明

本工事は、国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区において、供用開始から約30年を経過し、老朽化が進行している熱帯ドリームセンターの設備改修を行うものである。

当該施設を供用しながらの工事となるため、施設内イベント開催に伴う施工計画上の各種制約があるなか、施設利用者の安全確保の徹底に加え、騒音・振動対策等施設内展示環境の維持・保全に十分配慮することが要求される工事であった。

このような施工条件のもと、分電盤更新に伴う系統毎の部分停電及び受変電設備更新に伴う施設全館停電作業等の実施にあたっては、厳しい工期ながらも細心の注意を払い、施設管理者との綿密なスケジュール調整を行い、その作業手順に係る施設管理者への説明会を段階的に開催するなど、施設運営に支障が生ずることなく施工効率の向上に寄与する積極的な取組みが実施された。

また、資機材の搬出入作業等に係る来園者への安全対策のほか、要求される施工品質を確保するための自主検査等にも十分な取組みがなされ、結果、無事故で良好な品質を確保し完成することが出来た。



## 工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
- 工事内容／

電灯設備	改設一式
動力設備	改設一式
受変電設備	改設一式
構内配電線路	改設一式
空気調和設備	改設一式
撤去工事	一式
- 工期／H27.3.5～H28.3.22
- 契約金額／¥203,148,000

# 優良施工工事

件名 平成27年度南部国道管内情報伝送装置外設置工事

会社名 富士通株式会社



## 工事説明

本工事は、南部国道事務所管内の CCTV カメラ、道路情報提供装置、風向風速計、雨量計などの道路管理に必要な各種情報設備を接続するネットワーク装置の老朽化に伴う更新工事である。

CCTV カメラなどの各種情報設備の整備が進み、オンライン・リアルタイムでの情報収集・提供を実現するため、高速且つ高信頼のネットワークの整備が求められた。

本工事では、CCTV カメラなどの新たに整備される設備を構築する他工事との調整を行う必要があった。そのなかで、ネットワーク整備を担当する本工事が主導的に全体調整を行い、すべて遅延なく竣工することができた。

また、災害時においても各種情報の収集・提供を維持させるために、電源設備監視の必要性があった。

工事着手後に現地調査を重ね、施工の提案を実施し、今まで監視できていなかった箇所を監視可能な状態にすることで、ネットワークの信頼性の向上を実現した。

機器の設置に関しては、関係機関の建物内にも機器を設置する必要があり、工程の制約がある中で、的確な工程管理を行い、手戻りなく作業を完了することが出来た。

本工事は、広域的かつ多様な施工場所、施工条件でしたが、安全施工にも十分配慮できたため、無事故無災害で竣工することが出来た。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南部国道事務所管内
- 工事内容／

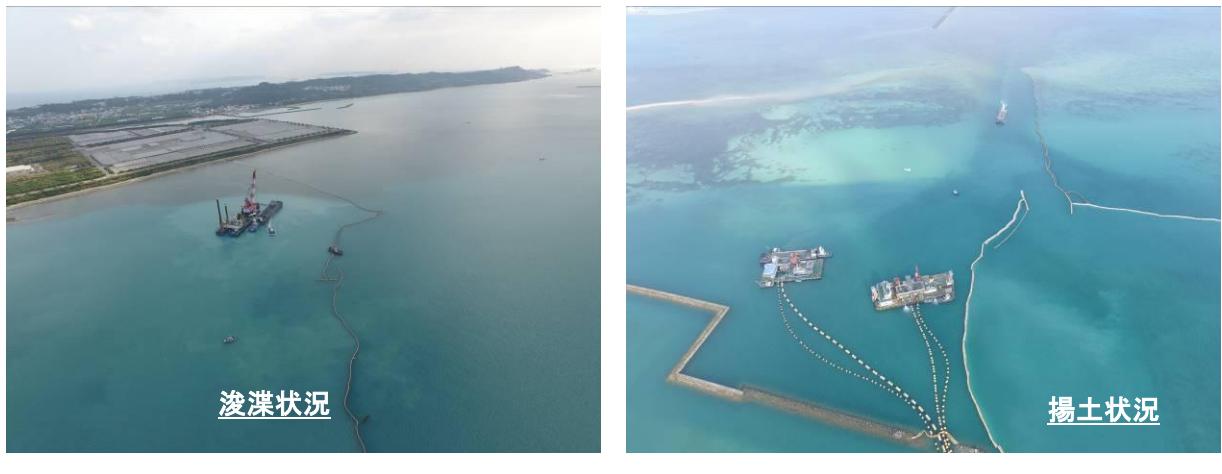
情報伝送設備 一式  
画像共有設備 一式

- 工期／H27.10.1～H28.3.28
- 契約金額／¥102,708,000

# 優良施工工事

件名 中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事(第2次)

会社名 本間組・座波建設特定建設工事共同企業体



## 工事説明

本工事は、中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)の浚渫工、土捨工及び共通工を施工するものである。本工事の施工にあたっては、周辺の海域に生息する希少生物や近隣のモズク養殖等に影響を及ぼさぬよう海洋汚濁に注意を払って施工する必要があった。当該工事区域においては別件の浚渫工事やその他関連工事と密接な関係があり、工事全体で施工調整及び綿密な連絡体制を構築し円滑に工事を推進しなければならなかった。

以上のように日々、環境への配慮、別件工事との作業調整、工程調整を行なながら、当該工事の工期を厳守しなければならない極めて困難な工事であった。

本工事の浚渫土砂の特徴として、サンゴ礁を多く含む土砂により空気圧送船及び排砂管内側の消耗が激しいことが予想された。万が一、海上排砂管で破損した場合、海上への濁りを発生させる要因になるため工事を施工するに当たり空気圧送船のメンテナンスや排砂管の天地替えを行うなど適切な管理を行った。

その他、工事現場見学会の開催、地域イベントへの参加など地域とのコミュニケーション向上も図り、工期内に無事故・無災害で完成することができた。



## 工事概要

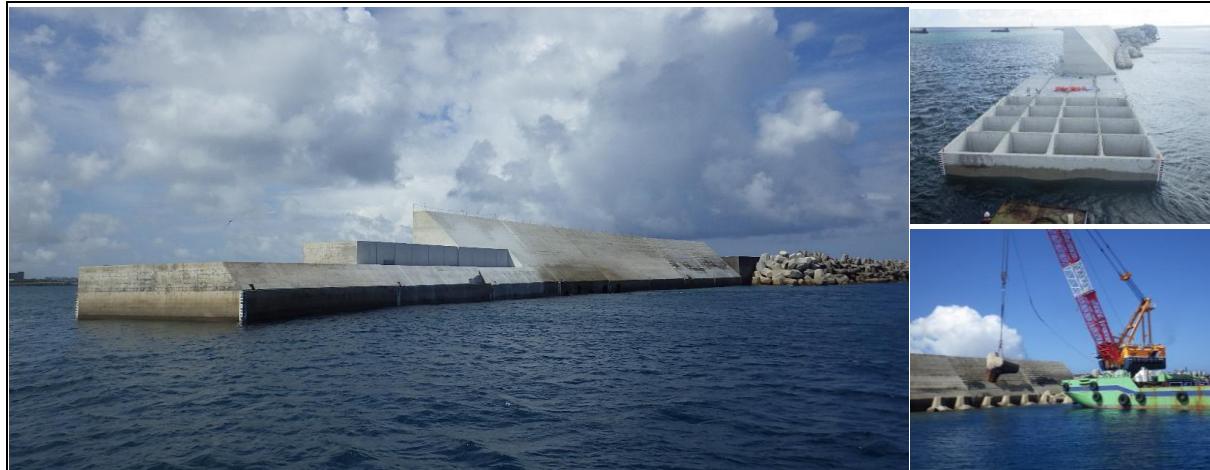
- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／うるま市州崎地先
- 工事内容／

共通工	一式
潜水探査工	一式
浚渫工	一式
土捨工	一式
- 工期／H27.7.8～H28.3.29
- 契約金額／¥1,557,900,000

# 優良施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事

会社名 会社名 本間・小波津特定建設工事共同企業体



## 工事説明

本工事は、沖縄県の物流、人員輸送の拠点となる重要港湾 那覇港新港第一防波堤港内の静穏度を高めるための外郭施設となる防波堤を築造する工事です。

防波堤の築造位置は那覇港の2kmほど沖合で、那覇港港域東寄りから北東方向に延伸していきます。完成すれば北寄りの波浪に対して防波効果が強化され、新港埠頭地区、浦添埠頭地区の整備、発展に大きく寄与します。

防波堤の構造形式は、重力式防波堤(ケーソン重量:2,700t、上部斜面堤方式)で、計画延長約4,600mの内、当社が施工担当したのは1,500m付近に位置する。40mの延伸と完成箇所の一部補修を担当しました。

本工事の施工海域は外洋に面し、風浪の影響を直接受け、潮流が複雑かつ高流速となる場所での海上工事であり、ケーソンは遠隔操作で据付を行える函体据付システムを構築し、ワイヤー緊張時のケーソン上での作業を無くして作業中のリスクを大幅に低減した。据付精度も許容範囲を十分満たす事が出来ました。

また、100t級の消波ブロックの撤去事例は全国的に見ても類例が無く、作業計画の立案から、作業従事者の安全確保、潜水士との連絡体制を見直し、陸上にて同クラスのブロックで撤去シミュレーションを行い、堤体やブロックを損傷させる事無く撤去出来ました。

本工事は関係各位のご協力の下、無事故・無災害で平成27年9月に完了しました。



## 工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市西洲地先
- 工事内容／

共通工	一式
基礎工	一式
本体工	一式
被覆・根固工	一式
上部工	一式
消波工	一式
構造物撤去工	一式
雜工	一式
- 工期／H26.3.11～H27.9.30
- 契約金額／¥575,424,000

# 優良施工工事

件名 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)

会社名 あおみ建設・丸尾建設特定建設工事共同企業体



## 工事説明

本工事は、石垣港浜崎地区にジャケット式係留施設を整備する工事であり、鋼管杭打設、ジャケット据付を大型起重機船にて施工後、付属工、舗装コンクリートまで施工した。本工事完了により供用開始となった。

石垣港は、八重山諸島の主要な港湾施設であることから、周辺離島や那覇から多くの船舶が入出港している。特に施工場所付近は、周辺離島への高速艇も多く就航しているため、それらの航跡波による災害が懸念されたが、関係機関から減速等の協力を取り付けることが出来、安全に施工することが出来た。

本工事ではジャケットを如何に精度良く据え付けることが工事の出来映えを決定するポイントとなる。そのため前工程である鋼管杭打設出来形精度を重要視し、RTK-GPSを利用した打設位置システムにより打設位置を管理し、導材等の工夫により鉛直性の向上させ、高精度で鋼管杭を打設できた。ジャケット据付は、鋼管杭打設精度を向上できることで、RTK-GPSを利用した据付システムで位置管理を行い、精度良くジャケット据え付けることができた。

また、鋼管杭打設期間に地元高校生を招いての工事見学および測量器械を使用した体験学習を開催した。参加者からは大変好評であったため地域にも貢献出来たと思う。

確実な施工管理と様々な工夫、何より関係機関の協力のお陰で、工期内に無事故無災害で

工事を完成することが出来た。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 工事場所／沖縄県石垣市浜崎地先
- 工事内容／共通工 一式
  - 本体工 一式
  - 上部工 一式
  - 舗装工 一式
  - 付属工 一式
- 工期／H27.4.16～H28.3.25
- 契約金額／¥566,784,000-

# 優良施工工事

件名：石垣港(浜崎地区)係留施設 PC 歩廊桁工事

会社名 南洋土建(株)



位 置 図

## 工事説明

本工事は、石垣港(浜崎地区)係留施設における構造物撤去工、PC 橋工、スラブ橋工、橋梁付属物工、舗装工、上部工、を施工するものである。

本工事施工は、狭隘な空間で輻輳する別件工事が4件あり、また入出港する船舶が航行する航路が隣接する厳しい施工条件下であり、安全管理及び工程管理について別件工事や一般船舶との、調整が課題でした。

PC 歩廊桁架設・生コン打設等の海上施工については、起重機船及びクレーン付台船の配置箇所を施工前に別件工事と緊密に打ち合せを行ない、一般船舶の輻輳する朝の時間帯を避けることで工程管理、安全管理に影響なく施工することができました。

Aバース・Bバースの陸上部との接続箇所の施工は、別件工事の陸上部からの現場の出入り口でもあり、作業員及び車両等の多い中で、接続部の施工の時期については苦慮いたしましたが、別件工事との調整を綿密に行い、お互いの工程に影響なく安全に施工することができました。

以上、狭隘な空間で輻輳する施工箇所ごとに確実に実施することで、無事故無災害で工期内に完了することができました。



## 工事概要

- 事務所名／沖縄総合事務局・石垣港湾事務所
- 工事場所／沖縄県石垣市浜崎地区
- 工事内容／構造物撤去港 一式
  - PC 橋工 一式
  - スラブ橋工 一式
  - 橋梁付属物工 一式
- 工期／H27.6.19～H28.3.31
- 契約金額／¥253,260,000

# 安全施工工事一覧

## 安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 平成27年度与根高架橋高欄設置(その2)工事	國幸興發(株)	南 部 国 道	P20
● 平成25年度泊高橋補修工事	沖縄ピーシー(株)	南 部 国 道	P21

# 安全施工工事

## 件名 平成27年度与根高架橋高欄設置(その2)工事

会社名 國幸興發(株)



### 工事説明

本工事は豊見城道路、与根高架橋及び報得川高架橋において橋梁用高欄・落下物防止網・落下物防止柵・道路付属物を設置する工事である。

豊見城道路(上り線)は対面通行で供用しており一般車の通行速度が速い為、工事車両出入口において出入時の交通事故が懸念された。

又、落下物防止網設置作業においても、上下線の地覆間が開口部となっており、作業中による墜落災害が懸念される事から、以上2点を最大の災害防止重点目標とした。

交通災害防止対策として、工事車両全車両に工事車両と記載されている標識の設置を徹底し一般車両に工事車両である事を周知するとともに、車両出入口 300m 手前から徐行しハザードランプ点灯・パトランプ点灯を徹底し、出入口を利用する工事車両は出入りする前に元請職員への連絡を徹底し、元請職員から事前に交通誘導員に知らせる事により事故防止に努めた。

又、地覆(中央分離帯)施工箇所は供用開始前の規制区間であったが、下り線に関しては下り勾配の終点が施工箇所となっていて特に交通災害が発生しやすい箇所な為、500m手前から高輝度工事看板設置及び電光掲示板等を設置し一般車に工事を周知し徐行の協力を求めた。生コン打設時には交通誘導員による生コン車の誘導を徹底し事故防止に努めた。

墜落防止対策として、仮設の移動式足場を設置し安全帶使用を徹底し、墜落防止に努めた。

又、工具及び材料等の落下による第三者(船舶・一般車両・歩行者)災害防止として足場に幅木を設置し、足場と地覆の間にはゴムマットを足場に設置し作業中の落下物防止に努めた。

以上、災害防止対策を徹底した結果、無事故・無災害で竣工する事ができた。

### 位置図



平成 27 年度  
与根高架橋  
高欄設置(そ  
の 2)工事

### 工事概要

#### 事務所名／南部国道事務所

- 工事場所／沖縄県豊見城市与根～糸満市  
西崎地内
- 工事内容／橋梁付属物工 一式  
道路付属物工 一式  
構造物撤去工 一式
- 工期／H27.7.31～H28.3.31
- 契約金額／¥148,608,000

# 安全施工工事

## 件名 平成 25 年度泊高橋補修工事

会社名 沖縄ピーシー(株)



### 工事説明

本工事は、国道58号に架かる、供用後60年を経過し劣化の著しい、泊高橋の中央橋梁部(全長 18.338m・全幅 18.288m)の床版の取替工を、国道58号の交通流を阻害(昼間)すること無く行う工事であります。

施工箇所は、交通量 52,606 台/昼間(12時間)と南部国道事務所管内においても交通量が多い区間で、近接する泊交差点を含め、昼間は作業帯を含め6車線を確保し、床版撤去作業時には、夜間車線規制(1車線)を行い5車線とし、施工を行うが、規制ステップが22ステップと目まぐるしく交通規制状態が変化する事から、通行車両に対しての、注意喚起、視認性向上が最大の懸念事項であった。

通行車両への注意喚起対策として、規制箇所500mからの規制標識を、左路肩だけでは無く、中央分離帯部へも設置し、注意喚起を行った。また、昼間の作業帯規制時にも、車載式LED標識を軽トラック上に設置し、現場に配置し、視認性の向上を図った。夜間車線規制時には、第3者だけでは無く、作業員の安全確保も重要であることから、毎夜、作業手順周知会を開催し、手順の周知を徹底的に行い、元請自ら現場作業の指揮を執り、安全管理に徹した。また、夜間車線規制内での作業時には、現場周辺の視認性向上のため、LED路上照明を設置し、工事箇所、車両通行帯、歩道の区分の明確化を図った。

上記の安全対策に加え、作業員末端まで、安全意識を持たせるよう、安全教育を徹底的に行つたことで、702日間無事故・無災害で工事を完成することが出来ました。

位置図



### 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県那覇市前島～泊地先
- 工事内容／

舗装工	一式
排水構造物工	一式
防護柵工	一式
区画線工	一式
道路付属施設工	一式
橋梁床版工	一式
橋梁付属物工	一式
橋梁補修工	一式
現場塗装工	一式
構造物撤去工	一式
- 工期／H26.3.29～H28.2.29
- 契約金額／¥239,814,000

# 優良業務一覧

## 優良業務の選考基準

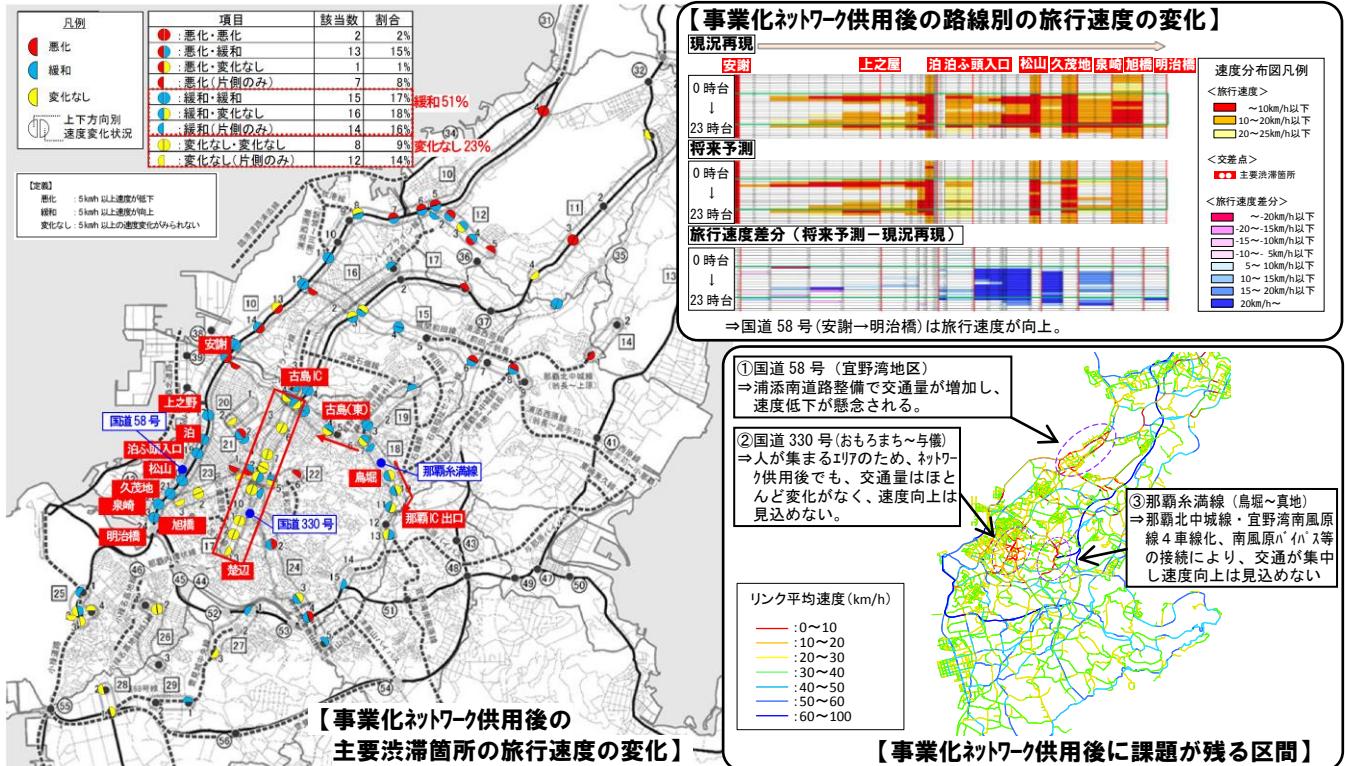
3. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
4. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成27年度南部国道管内交通円滑化検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ	南 部 国 道	P23
● 平成27年度恩納BP7号橋橋梁詳細修正設計業務	大日本コンサルタント(株)	北 部 国 道	P24
● 平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務	日本工営(株)	南 部 国 道	P25
● 平成27年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル	北 部 国 道	P26
● 平成26年度北部国道事務所管理関係工事監督支援業務	(株)アークスタッフ	北 部 国 道	P27
● 平成27年度北部ダム下流河川環境改善検討業務	いであ(株)	ダ ム 統 管	P28
● 石垣港(新港地区)岸壁(-9.0m)②景観検討外1件業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	石 垣 港 湾	P29
● 那覇空港滑走路増設品質監視等補助業務(その1)	(一財)港湾空港総合技術センター	那覇港湾・空港	P30
● 中城湾港磁気探査業務	日本物理探鑑(株)	那覇港湾・空港	P31

# 優良業務

## 件名 平成 27 年度南部国道管内交通円滑化検討業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店



## 業務説明

本業務では、南部国道管内の主要渋滞区間・箇所の交通状況のフォローアップを行うとともに、管内の構想・計画中の事業の具体化及び交通円滑化ソフト施策の検討・実施を行ったものである。

管内は那覇都市圏を中心に、朝夕ピーク時に渋滞が発生し、混雑時旅行速度は全国ワーストクラスとなっている。これに対し、平成 24 年度より主要渋滞箇所を選定し、交通状況のフォローアップ、対策検討を進めている。

対策の一つとして、2 環状 7 放射道路のネットワーク形成が掲げられており、西海岸道路の整備に伴い、国道 58 号の渋滞緩和が期待されているが、主要渋滞箇所のピーク時の旅行速度の改善状況や事業化ネットワーク供用後でも交通集中等により渋滞が残る区間等を把握し、さらに対策を検討していく必要がある。

このような課題への対応として、時間的変化の表現が可能な交通流シミュレーションを用い、渋滞対策実施後の各主要渋滞箇所の渋滞と速度の改善状況を予測し、効果と課題残存箇所の解決策の検討を行った。



- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道管内
- 業務内容／交通量算定調査 一式
- 主要渋滞区間・箇所のフォローアップ 一式
- 那覇都市圏における幹線道路ネットワークの検討 一式
- 那覇都市圏における情報提供のあり方検討 一式
- 渋滞対策 WG の資料作成および開催運営 一式
- 沖縄地方渋滞対策推進協議会の資料作成 一式
- 関連資料作成 一式
- 工期／H27.4.10～H28.3.31
- 契約金額／¥23,414,400—

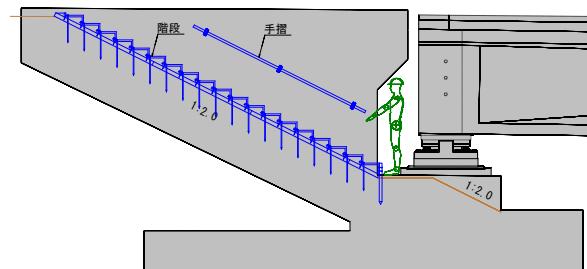
# 優良業務

件名 平成 27 年度 恩納 BP7 号橋橋梁詳細修正設計業務

会社名 大日本コンサルタント(株)



【恩納バイパス 7 号橋 完成予想パース】



【桁端部の維持管理空間】

## 業務説明

本業務は、北部国道事務所内の恩納BP事業に於ける7号橋(下り線: II期線)に関する路線・地形測量、地質調査、橋梁詳細修正設計等を行ったものである。

本業務の技術的特徴は、以下のとおりである。

### ◆既往成果の妥当性検証(H24 道示対応)

既往設計は平成 10 年度設計のため、技術基準の改訂(2度の道示改訂)、材料費・労務費の変動を反映し、橋梁計画(橋台位置、橋梁・基礎形式、架設工法等)の検証・見直しを行い、「橋台基礎の組杭深基礎」、「合理化 PC 桁(コンポ桁)」、「免震支承」の採用等によるコスト縮減を図った。

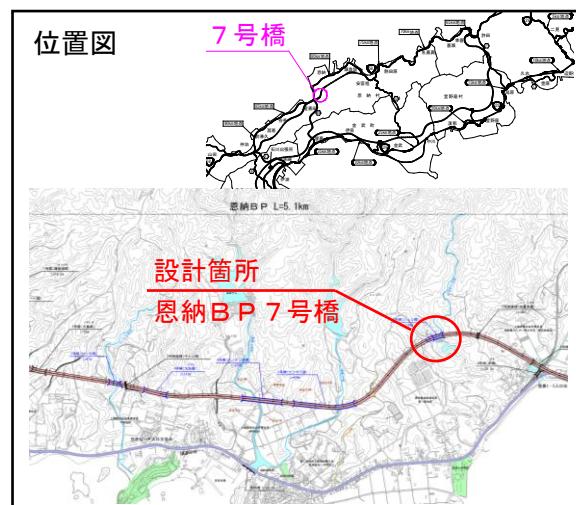
### ◆維持管理に配慮した橋梁計画

H24 道示改訂内容の需要ポイントである”確実な維持管理”・”耐久性の向上”に配慮し、「桁端部の維持管理空間確保」、「主桁緊急点検時の足場設置用のアンカー配置」、「全下部工への検査路設置(未設置の上り線にも設置計画)」、「各種塩害対策仕様(PC 桁部材厚変更・端部塗装、下部工コンクリート強度UP、アルミ合金製検査路採用)」等、細部に至る構造計画を実施した。

### ◆業務の円滑化

路線内橋梁(3~7号橋)の設計条件・方針の路線統一を図るために「設計統一事項(案)」の作成・とりまとめ・内容説明、合同現地踏査の日程調整・スケジュール計画の他、沖縄防衛局・米軍との協議(英訳版協議資料の作成)・現地立会を滞りなく円滑に執り行った。

その他、照査技術者による 2 度の照査報告、第三者による設計検証(デザインレビュー)を複数回実施することで成果品の品質向上を図った。



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道管内
- 工事内容／地形・路線測量 一式  
地質調査 一式  
橋梁詳細修正設計 一式  
一般構造物設計 一式  
水路付け替え設計 一式  
仮設構造物設計 一式
- 工 期／H27.4.28~H28.2.29
- 契約金額／¥27,702,000

# 優良業務

## 件名 平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務

会社名 日本工営株式会社 沖縄事務所



豊見城道路 道路照明整備状況

道の駅SPOT(スポット)

道の駅SPOTでは、「道の駅」周辺の「交通情報」「気象・災害情報」など、様々な情報をアクセス可能!



道の駅情報提供内容 及びアクセス画面

### 業務説明

本業務は、電気設備、通信設備、情報システム設備の詳細(更新)設計、及び機械設備の改修設計、並びにネットワーク設備の更新検討で、多種多様な業務内容であった。

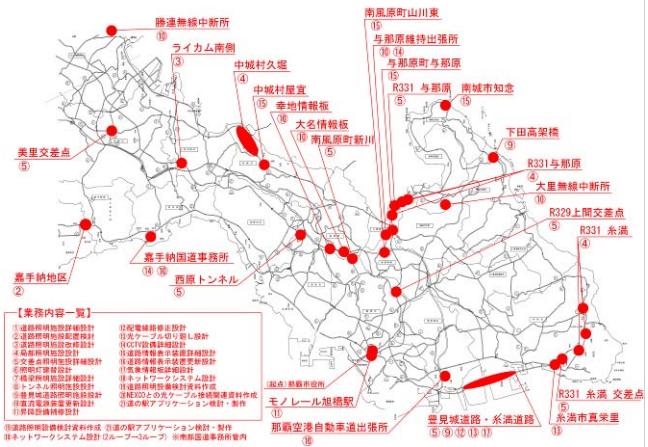
また、対象が南部国道管内全域の広範囲であったことや、平成27年度の工事実施中の内容についても設計対象で時間的な制約のあった業務であった。

特に、照明設備設計は平成28年3月に2車線から4車線共用を行った豊見城道路や糸満道路が対象であり、開通後の周辺状況の変化による手戻りが少ない検討が必要であった。

また、施工及び管理する道路照明灯及びその維持管理費の増加に伴い、道路状況及びその変化に応じた連続照明設置方針(案)の整理、作成を行った。

さらに、道の駅アプリケーション検討は、関連部所等からの意見を収集・整理し、なじみやすい提供情報、画面構成が製作された。

なお、各検討及び設計にあたり設備の仕様に関する精通度だけではなく、沖縄県の地震津波被害想定も確認の上、検討を行っており細部にわたって、管理技術者及び各担当技術者の経験と高い技術力を活かして、業務を完成させた。



### 業務概要

#### ●事務所／南部国道事務所

#### ●業務場所／南部国道事務所管内

#### ●業務内容／道路照明施設詳細設計

交差点照明施設詳細設計	一式
照明灯建替設計	一式
橋梁照明施設詳細設計	一式
トンネル照明施設更新設計	一式
直流電源装置更新設計	一式
配電線路修正設計	一式
昇降設備補修設計	一式
光ケーブル切廻し設計	一式
CCTV 設備詳細設計	一式
道路情報表示装置更新設計	一式
ネットワークシステム更新設計	一式
道の駅システム設計	一式

#### ● 工期／H27. 4. 15 ~ H28. 3. 25

#### ● 契約金額／¥35, 748, 000

# 優良業務

件名 平成27年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務

会社名 (株)サンテックインターナショナル

## ○工程会議の実施



## ○執務環境の整備



【アプライアンスサーバ】

【無停電電源装置  
・バックアップサーバ】

## 業務説明

本業務は、北部国道事務所における予算要求に関する資料、統計・調査資料、計画・設計資料、関係機関との協議調整資料等の資料を作成することにより、調査職員を支援し、当該事務所の円滑な事業推進を目的とした業務です。

本業務の特性から道路事業における幅広い知識が必要とされると共に、急な案件への迅速かつ品質の満たされた成果が要求されることから、担当技術者は当事務所における道路事業に精通した技術者を配置し、常に最新の技術、知識を習得するため技術者継続機構への加盟と支店研修会による技術力・知識の向上を図った。

業務実施時においては、同時期に複数の業務へ対応するため、担当技術者全員参加による工程会議を実施し、業務の進捗状況・懸案事項等の情報共有を図ることにより業務の優先順位を明確にして取り組み、業務打合せ時には管理技術者のみならず主担当技術者も出席し、発注者の指示事項等を適切に把握し、業務履行状況を報告することで求められる成果を期限内に納品する事ができた。

執務環境については、発注者と同等のセキュリティ対策が求められることから、アプライアンスサーバを設置しセキュリティを強化すると共に、急な停電等の事態に備えた無停電電源装置と重要なデータを確実に保管するためのバックアップサーバ(RAID5)の構築を行った。

以上の対策により、当該事務所の円滑な事業推進に貢献する事ができました。

## ○平成 27 年度沖縄支店研修会



【業務の効率化を目指した「VBA 講習」】

## 業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 業務内容／計画協議資料作成 一式  
打合せ協議 一式
- 工期／H27.4.1～H28.3.31
- 契約金額／¥47,466,000-

# 優良業務

件名：平成26年度 北部国道事務所管理関係工事監督支援業務

会社名：(株) アークスタッフ



現場安全点検実施



社内週間業務打合せ



月1回の社内研修会の実施  
(スカイ<sup>®</sup>による合同研修会)

## 業務説明

本業務は、北部国道事務所名護維持出張所所管の維持管理及び交通安全対策事業に関する工事実施の監督補助を行い、監督職員を支援し、当該発注工事の安全で円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。

業務実施に当たり、管理技術者を専任で配置し、リーダーシップの強化を図り、担当技術者への的確な指導・監督を行うことにより、着実、確実な業務履行に努めた。

毎週社内業務打合せを行い、週間業務実施計画書を作成し、立会・打合せ計画や指示・懸案事項を取りまとめ、工事毎に問題解決の提案を含め、監督職員が的確に現場の状況把握が行えるよう業務打合せを行った。

担当技術者の技術力向上を図るうえで月1回の社内研修会を実施し、沖縄総合事務局や北部国道事務所からの通達事項や事務連絡等及び専門技術の勉強会を実施した。また、工事の安全施工の把握と安全意識の向上を図り、管理技術者と担当技術者による現場安全点検を定期的に実施した。

発注者や施工者とのコミュニケーションを密に図り、工事の課題・懸案事項及び対応案を常に整理し、監督職員の下、工事の安全で円滑な履行と品質確保を支援した。

## 位置図（北部国道管内）



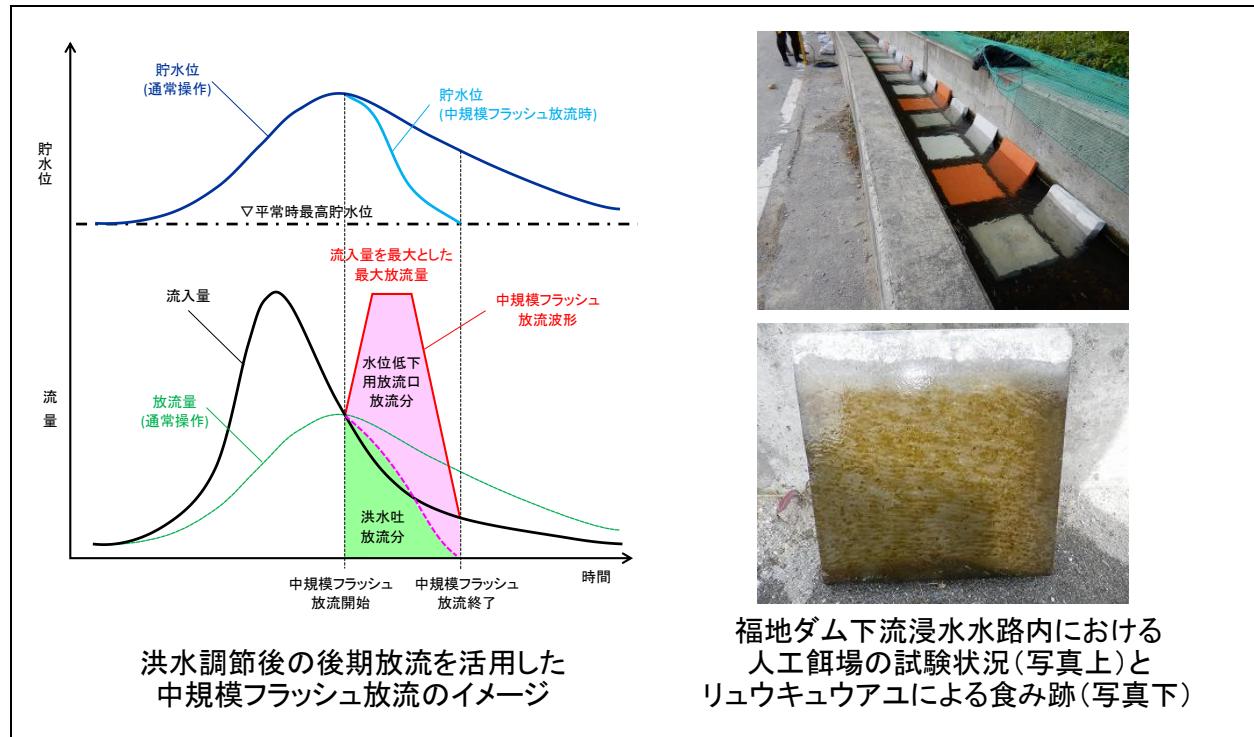
## 業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 主な業務内容／定例打合せ 一式  
工事管理 一式  
工事監督支援 一式
- 工期／H26.4.1～H28.3.31
- 契約金額／¥62,024,000

# 優良業務

## 件名 平成27年度北部ダム下流河川環境改善検討業務

会社名 いであ(株)沖縄支社



### 業務説明

本業務は、大保ダム及び羽地ダムにおける中規模フラッシュ放流による河川環境改善の可能性について評価するとともに、沖縄本島北部のダム下流河川において、指標種を定着させるために必要な改善方策を検討し、取りまとめたものである。

中規模フラッシュ放流の検討では、ダムの建設による流況の平滑化や出水時のピーク流量の低下などに伴う河川環境の課題を把握し、洪水調節後の後期放流を活用した放流の必要性(課題の解消)と可能性について検討するとともに、中規模フラッシュ放流の実施計画及びモニタリング計画を策定したものである。後期放流を活用した中規模フラッシュ放流は全国でも検討事例がないなか、実用的な計画を策定することができた。

また、下流河川改善方策の検討では、指標種として位置づけたリュウキュウアユについて、ダムの下流河川で定着させるために必要な各種調査、検討を実施し、沖縄本島北部におけるリュウキュウアユ復元の方針(案)を策定することができた。



### 業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
- 業務内容／
  - 中規模フラッシュ放流の検討 一式
  - ダム下流河川改善方策の検討 一式
- 工期／H27.10.15～H28.3.22
- 契約金額／¥ 26,676,000-

# 優良業務

件名 石垣港(新港地区)岸壁(-9.0m)②景観検討外 1 件業務

会社名 パシフィックコンサルタント株式会社(株)



## 業務説明

本業務は、石垣港新港地区旅客船ターミナル及び新港地区内の緑地に関する景観検討を行ったものである。また、緑地においては、新港地区土砂処分用地の残容量を検討し、更に、将来の緑地整備における浚渫土の有効活用について検討を行った。なお、検討結果については、沖縄総合事務局の景観検討の基本方針に基づき、景観カルテとして取りまとめた。

景観検討は、岸壁単体ではなく新港地区全体の造成・植栽・施設配置をもって一体的・連続的な「地域らしさを感じる質の高い景観」を形成することを提案した。また、岸壁として必要な性能を重視して機能性・施工性・経済性を考慮した大胆な構成と細やかな配慮を施す工夫をした。更に、港湾管理者の事業である新港地区の緑地等の整備との連携や将来にわたる理念の継続性を意識した合意形成を図るために情報共有ツールとしてVRを活用した。

このように、分野を越えた幅広い議論が必要となる景観というテーマに対し、適確な資料収集・整理、妥当性の高い論拠整理、多角的な比較評価、技術説明や合意形成に資するビジュアルプレゼンテーションを活用するなど、創意工夫をした業務である。

## 位置図



## 業務概要

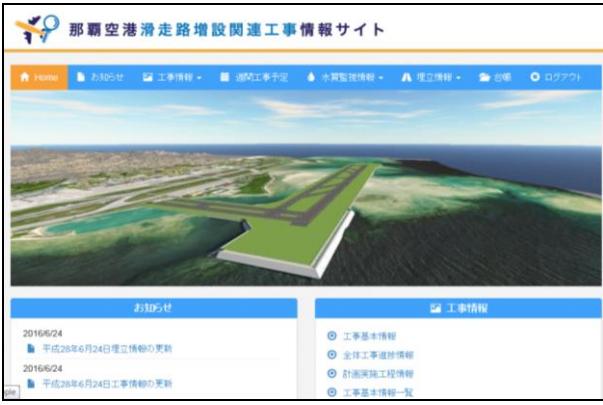
- 事務所名／石垣港湾事務所
- 業務場所／石垣港内
- 業務内容／

岸壁部景観検討	一式
緑地検討	一式
施工検討	一式
用地造成資料作成	一式
- 工期／H27.9.4～H28.3.25
- 契約金額／¥11,653,200-

# 優良業務

## 件名 那覇空港滑走路増設品質監視等補助業務(その1)

会社名 (一財)港湾空港総合技術センター



工事情報化システム トップページ



工事基本情報ページ

### 業務説明

本業務は、那覇空港滑走路増設事業に係る品質監視補助及び施工状況確認補助業務を行うものである。

当該業務では、従来の品質監視・施工状況確認補助業務に加え、滑走路増設事業関係者間での情報共有を図ることを目的とした「工事情報化システム」の構築に取り組んだ。

滑走路増設事業は、5年10ヶ月と厳しい工程で計画され、大規模工事から小規模工事、陸上工事や海上工事等と、多岐にわたる工事関係者によって実施されるため、関係者間で情報共有を図り、事業を円滑に進める必要があった。このため、当該システムの構築にあたっては、日々の作業現場の確認や工程調整、進捗状況の確認など、相互調整に必要な情報を効率的に把握することを主体に検討した。

検討の結果、関係者間で情報共有すべき内容を、各工事の基本情報、工事進捗、作業情報、水質監視情報、埋立情報に絞り込み、システム構築に取り組んだ。

その後、試行運用を実施のうえ、履行期間内にシステムを完成させ、現在は本格的に運用されている。

### 位置図



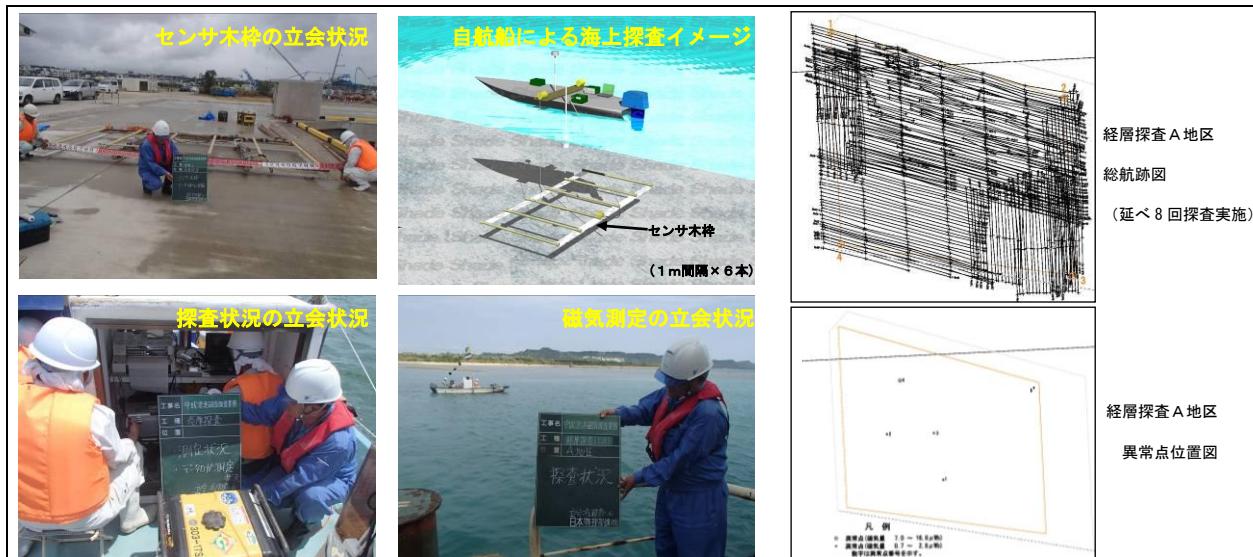
### 業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 業務場所／那覇空港の対象工事現場
- 業務内容／品質監視補助業務 一式  
施工状況確認補助業務 一式
- 工事情報化システムの構築 一式
- 履行期間／H26.4.1～H28.3.31
- 契約金額／¥261,900,000

# 優良業務

## 件名 中城湾港磁気探査業務

会社名 日本物理探査(株)



### 業務説明

本業務では、中城湾港浚渫工事の安全を確保するため、海上磁気探査（表層探査：199,580m<sup>2</sup>、経層探査：129,180m<sup>2</sup>）を実施し、不発弾等の磁気異常点の有無を報告した。

磁気探査の実施にあたっては、発注者及び浚渫工事会社と随時、工事工程を確認して実施時期を調整した。

本業務の探査区域は2つに分かれており特徴は以下の通りである。

#### 【地区①の特徴】

- ・区域の約50%はDL+0m以浅の浅瀬のため、表層探査を大潮の満潮時に実施した。
- ・経層探査は浚渫工事の進捗に合わせて延べ8回に分けて実施した。また、水深がDL+0.5m～-10mと地形変化が大きかったため探査測線を2方向で実施した。

#### 【地区②の特徴】

- ・区域の表層探査は地区①と平行して行い、検出した異常点にて別件工事で潜水探査が行われ、不発弾4発が発見された
- ・経層探査は浚渫工事の進捗に合わせて延べ3回に分けて実施した。

#### 【業務実施上の工夫】

- ・表層探査の解析は浚渫工事の潜水探査工程に合わせた期限までに提出するため専従の担当者を配置し解析を行った。
- ・経層探査は全て発注者との打合せ工程で実施し、探査終了翌朝までに仮報告を行った。

### 不発弾処理状況



- ・経層探査の準備を迅速に行う為、探査船を中城湾港出張所前の岸壁等に係留または陸揚げして待機し、経層探査に備えた。
- ・各探査の測定に当たっては記録紙によるアナログ記録の他にデジタル記録を取得し、専用PCソフトによる「記録読み取り、異常点の集約と異常点位置情報の読み取り、図化、磁気異常測定値一覧表の作成等」を行い、解析作業の効率化を図った。

### 業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 履行場所／うるま市州崎地先
- 工事内容／海上磁気探査 一式
- 工期／H27.7.8～H28.3.31
- 契約金額／¥17,061,600.-

# 優秀工事技術者一覧

## 優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成25年度牧港高架橋下部工(P4、P5)工事	オリエンタル白石・國場組 特定建設工事共同企業体	赤嶺 宏和	南部国道	P33
● 平成27年度与根高架橋舗装外1件工事	琉球開発(株)	津波古充也	南部国道	P33
● 那霸港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事 共同企業体	早川 洋史	那霸港湾・空港	P34
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事	東洋建設・大城組特定建設 工事共同企業体	塩崎 和行	石垣港湾	P34

## 優秀工事技術者



現場代理人  
赤嶺 宏和

- 工事名:平成25年度牧港高架橋下部工(P4,P5)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成25年6月19日～平成28年3月31日
- 会社名／代表者名:オリエンタル白石・國場組特定建設工事共同企業体  
代表者名:オリエンタル白石(株)福岡支店  
執行役員 支店長 遊津 一八

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を承りましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総事務局開発建設部、南部国道事務所ならびに那覇空港自動車道出張所の監督職員をはじめ、工事に携わった多くの関係者の皆様のご指導、ご協力があってのことと心より深く感謝申し上げます。

本工事は沖縄西海岸道路の一部となる浦添北道路に位置する牧港高架橋下部工のP4およびP5橋脚の2基をニューマチックケーソン工法で行う工事でした。本工事はケーソンによる掘削沈下深さが最大61.3mであり、最大作業気圧が0.61Mpa(水面下60m相当)の施工、橋脚工事での施工では沖縄県内でのケーソン工事はもとより世界最大の作業気圧で難易度の非常に高い施工ではありましたが、精度良く完了することと同時に減圧症の発症も無く無事故・無災害で終えることが出来ました。また、地域の方々とのコミュニケーションの一環とし現場見学会・職場体験学習等を通じて建設業の重要性、やりがいのある仕事であることを伝えることが出来ました。

今回の受賞を励みに、さらなる技術力・品質向上を目指し、より安全で環境に配慮した現場環境作りに努めて参りたいと思います。



現場代理人  
津波古 充也

- 工事名:平成27年度与根高架橋舗装外1件工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成27年6月23日～平成28年3月31日
- 会社名／代表者名:琉球開発株式会社/宮城 久雄

この度、栄誉ある優秀工事技術者を受賞できましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄な事であります。これもひとえに沖縄総事務局開発建設部 南部国道事務所の監督職員のご指導をはじめ、本工事を一緒に完成させた同僚の尽力及び関係者の方のご協力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

本工事は、一般国道331号豊見城道路の交通渋滞緩和に向け2車線(片側対面交通)で供用中の道路を4車線化全線供用にする為の工事でした。本工事は比較的延長が長く、一般車両の通行に影響を及ぼす為、段階的に施工を行う必要がありステップ図を作成し監督職員及び関連工事と調整し施工を行いました。また、路面の平坦性を向上させる為に伸縮装置の後付施工やビッグスキー(3連センサー)による舗設作業を行いました。以上の事より工期内に平坦性の良い道路を無事故・無災害で完成することが出来ました。

今回の受賞を励みにさらなる技術力向上を目指し、より高い品質を安全で確実に施工できる現場づくりに努めて参りたいと思います。

# 優秀工事技術者



監理技術者  
早川 洋史

- 工事名:那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工期:平成26年3月11日～平成27年9月30日
- 会社名／代表者名:本間・小波津特定建設工事共同企業体  
／(株)本間組 沖縄営業所 所長 比嘉 正雄

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに那覇港湾・空港整備事務所の皆様をはじめ、工事に関わった多くの関係者皆様のご指導とご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、那覇港(浦添ふ頭地区)の防波堤の築造と台風により被災した既設防波堤の一部を復旧した工事です。

防波堤築造においては、ケーソン据付作業は函体据付システムによりケーソンの監視とウインチの遠隔操作を行い、据付ケーソン上を無人化して作業員の安全を確保しました。また、防波堤復旧における、大型消波ブロック(100t型)の撤去作業と斜面堤の上部コンクリートの切断撤去作業については施工実績が少ないため、施工方法の検討、作業船・吊具の選定及び作業員の安全確保に重点を置き、監督職員の皆様や協力業者と検討を重ねて一丸となり施工しました。

今回の受賞を励みに、技術力及び品質の向上と安全で快適な職場づくりに努めています。



監理技術者  
塩崎 和行

- 工事名:石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工期:平成27年4月18日～平成28年2月29日
- 会社名／代表者名:東洋建設・大城組特定JV  
東洋建設(株) 沖縄営業所 所長 松本典人

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに、沖縄総合事務局 石垣港湾事務所の皆様を始め、工事に関わった全ての方々のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本工事は、石垣港浜崎地区の係留施設等の整備に伴う係留施設築造工事であります。

平成27年度末の海上保安庁の専従体制強化に合わせて整備事業を完了させなければならぬ非常に工期的にタイトな工事であります。特に主要工種である鋼管杭打設、ジャケット運搬・据付は台風時期と重なり、数度の台風襲来を受けましたが失敗は許されない状況下で、作業所・協力会社が一丸となり、また監督職員・関連工事との協議を重ね、工期厳守という課題を達成する事が出来ました。タイトな工期ではありましたが、その部分だけにとらわれず、技術者理念に則り、数々の工夫・対策を行うことで品質管理にも心を配り、安全についても無事、無事故・無災害で工事を完了する事が出来ました。

今回の受賞を励みとし、より一層の技術力・品質の向上に努め、環境にも配慮した安全で快適な職場環境づくりに邁進していく所存でございます。

# 優秀業務技術者一覧

## 優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成27年度恩納BP4号橋橋梁詳細設計業務	橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント設計共同体 (株)オリエンタルコンサルタンツ	中島 雅人	北部国道	P36
● 平成27年度南部国道管内交通円滑化検討業務	大日本コンサルタント(株)	神戸 信人	南部国道	P36
● 平成27年度恩納BP7号橋橋梁詳細修正設計業務	日本工営(株)	藤野 真也	北部国道	P37
● 平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務	(株)ニュージェック	原田 和彦	南部国道	P37
● 平成27年度大保ダム堤体拳動安定性評価及びその他検討業務	(株)ニュージェック	赤松 利之	ダム統管	P38
● 平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務	いであ株式会社・一般財団法人沖縄県環境科学センター設計共同体	吉川 慎一	平良港湾	P38
● 那覇空港滑走路増設環境監視調査業務		田端 重夫	那覇港湾・空港	P39

# 優秀業務技術者



管理技術者  
中島 雅人

●業務名:平成27年度恩納BP4号橋橋梁詳細設計業務

●事務所名:北部国道事務所

●工期:平成27年7月8日～平成28年3月18日

●会社名／代表者名:

橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント設計共同体

江口 清貴／玉那霸 富夫

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことです。これは、偏に沖縄総合事務局北部国道事務所の方々ならびに関係者の皆様のご支援、ご指導あっての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、恩納バイパス4号橋の2期線側の橋梁詳細設計を行ったものであります。

業務の課題点は、既に供用されている1期線施工側に対して近接施工等による影響に配慮した下部工位置や基礎構造を決定する事や1期線下部工施工時に乱されている終点側の丘陵地に配慮した構造型式を検討する必要がありました。そのため、丘陵地に影響がなく既設の下部工への近接施工の影響がないスパン割が可能となる鋼3径間連続非合成鉄杭を選定し、さらに合理化型式である2主鉄杭橋とする事で13%のコスト縮減を図り、かつ、安全で確実な施工ができる構造形式となったとのものと考えております。維持管理にも着目し、構造細目の検討を行い、2期線のみならず1期線側の検査路の設置等、維持管理の向上に配慮した設計を提案しました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術向上と創意工夫を務め社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



管理技術者  
神戸 信人

●業務名:平成27年度 南部国道管内交通円滑化検討業務

●事務所名:南部国道事務所

●工期:平成27年4月10日～平成28年3月31日

●会社名／代表者名:(株)オリエンタルコンサルタント沖縄支店

／執行役員沖縄支店長 岩上憲一

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂きましたことは、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄なことです。これもひとえに、業務遂行にあたり南部国道事務所調査第一課の職員の方々並びに関係者の皆様方からのご指導、ご支援を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道管内の主要渋滞区間・箇所のモニタリングの実施と、管内の構想・計画中の事業の具体化及び交通円滑化ソフト施策の検討を行ったものです。管内の渋滞は、那覇都市圏を中心に、朝夕ピーク時に慢性的に発生しているため、渋滞の緩和・解消が大きな課題であり、2環状7放射道路の道路整備や、賢く道路を使う観点から機能改善によるサービス向上施策を検討し、新技術も活用した対策の効果予測・評価も行い、有効な渋滞対策が提案できました。また、沖縄地方渋滞対策推進協議会、南部地域渋滞対策WGの開催運営について、迅速かつ的確な対応とそのための工程管理や、品質確保のために会社全体で履行体制を構築し、円滑に遂行しました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、沖縄県の社会貢献に尽力したいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

# 優秀業務技術者



管理技術者  
藤野 真也

- 業務名:平成27年度 恩納BP7号橋橋梁詳細修正設計業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成27年4月28日～平成28年2月29日
- 会社名／代表者名:大日本コンサルタント(株) 沖縄事務所  
本田博幸

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄なことです。業務遂行にあたり多大な御指導、御支援を頂いた北部国道事務所の職員の方々、ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、暫定2車線で供用中の恩納BPの4車線化事業において、志嘉座川を跨ぐ7号橋(下り線)に関して、路線・地形測量、地質調査、橋梁詳細修正設計、一般構造物設計(補強土擁壁)、水路付け替え設計、仮設構造物設計を行ったものです。

業務実施に際しては、①架橋位置と米軍用地が近接するため、沖縄防衛局・米軍との施工時借地等に関する協議の実施、②上り線施工時にヒューム管で仮移設された志嘉座川の本移設計画、管理者である恩納村との協議の実施、③供用中の上り線への影響を極力抑えた安全・確実な施工計画立案を優先して解決すべき課題と捉え、専任担当者の配置、緻密な打合せ、合同現地立会を含めた対外協議の実施、わかりやすい協議資料の作成等により、円滑且つ速やかに課題解決を行いました。

今回の受賞を励みに、一層の自己研鑽、技術力向上と創意工夫に努め、沖縄県の社会インフラ整備に尽力したいと考えております。今後とも御指導・御鞭撻の程よろしくお願ひ致します。



主担当技術者  
原田 和彦

- 業務名:平成27年度南部国道管内電気通信施設外設計業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成27年4月15日～平成28年3月25日
- 会社名／代表者名:日本工営株式会社 沖縄事務所／米城才文

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄であります。業務遂行にあたり多大な御指導、御支援を頂いた南部国道事務所および各出張所の方々、ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、電気設備、通信設備、情報システム設備の詳細(更新)設計、及び機械設備の改修設計、並びにネットワーク設備の更新検討で、多種多様な業務内容であった。また、対象が南部国道管内全域の広範囲であったことや、平成27年度の工事実施中の内容についても設計対象で時間的な制約のあった業務であった。特に、照明設備設計は平成28年3月に2車線から4車線共用を行った豊見城道路や糸満道路が対象であり、開通後の周辺状況の変化による手戻りが少ない検討が必要であった。また、施工及び管理する道路照明灯及びその維持管理費の増加に伴い、道路状況及びその変化に応じた連続照明設置方針(案)の整理、作成を行った。さらに、道の駅アプリケーション検討は、関連部所等からの意見を収集・整理し、なじみやすい提供情報、画面構成が製作された。

今回の受賞を励みに、一層の自己研鑽、技術力向上と創意工夫に努め、沖縄県の社会インフラ整備に尽力したいと考えております。今後とも御指導、御鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

# 優秀業務技術者



管理技術者  
赤松 利之

- 業務名:平成27年度大保ダム堤体挙動安定性評価及びその他検討業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工期:平成27年8月19日～平成28年3月31日
- 会社名／代表者名:株式会社ニュージェック沖縄支店／山崎裕之

この度は栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄であります。業務遂行にあたり多大なご指導、ご支援を頂いた北部ダム統合管理事務所の方々、ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、大保ダムについて、試験湛水完了後、約4年を経過している現状を踏まえ、蓄積された計測データの解析からダム堤体（本ダム・脇ダム）に関する挙動解析を実施し、第Ⅱ期から第Ⅲ期管理体制への移行可能性検討を行い、今後のダム堤体の安全管理方法を検討しました。

挙動解析の実施にあたって、計測値の精度・信頼性は重要であるため、基礎排水孔の健全度調査を提案・実施し、孔深度や漏水量・揚圧力の傾向等を総合的に踏まえた健全度評価を行い、機能回復すべき基礎排水孔を提案しました。安全管理マニュアルにおいては、活用しやすい挙動解析図や監視フローの作成、管理上留意すべき計測項目・機器を一覧表で分かりやすく整理し、今後の効率的かつ合理的なダム管理に貢献できたと考えています。

今回の受賞を励みに、一層の自己研鑽、技術力向上と創意工夫に努めたいと考えています。今後ともご指導・ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



管理技術者  
吉川 慎一

- 業務名:平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務
- 事務所名:平良港湾事務所
- 工期:平成27年5月20日～平成28年3月25日
- 会社名／代表者名:(株)ニュージェック沖縄支店／山崎裕之

この度は優秀業務技術者の栄誉を賜りまして、誠にありがとうございます。本件は平良港湾事務所各位ならびに関係者の皆様の闘達なご意見・ご指導の下成し遂げられた賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、現在実施中の平良港（漲水地区）複合一貫輸送ターミナル改良（耐震）事業の完了後に想定される港湾利用上の課題を抽出し、その対応策の検討、現事業の連続箇所の拡張について、施工計画検討及び費用便益分析等の検討を行ったものでした。便益分析では、新たな便益項目として荷姿の変化（10FTコンテナ→20FT、40FTコンテナ）による荷役コスト削減効果の定量化や、平良港での荷役効率化による便益が石垣港や那覇港へ波及する場合の検討、クルーズ船旅客への需要調査などを行いました。施工計画検討では、既設の防波堤ケーソンを移設し合理的に防波堤整備を進める方法などを検討しました。その結果、平良港・宮古島市の発展に重要な整備事業の推進に微力ながらお役に立てたものと、プロジェクト参加者一同、自負しております。

今回の受賞を励みとし、なお一層の技術力研鑽に努め、質の高い社会資本整備の一端を担えれば光栄に存じます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。

## 優秀業務技術者



管理技術者  
田端 重夫

- 業務名：那覇空港滑走路増設環境監視調査業務
- 事務所名：那覇港湾・空港整備事務所
- 工期：平成27年4月10日～平成28年3月31日
- 会社名／代表者名：那覇空港滑走路増設環境監視調査業務  
いであ株式会社・一般財団法人沖縄県環境科学センター設  
計共同体／兵動博文

この度は、当該業務の優秀業務技術者として事務所長表彰を拝受し、誠に光栄に思います。これもひとえに那覇港湾・空港整備事務所の皆様をはじめ、那覇空港滑走路増設事業及び当該業務に携われられている関係者の皆様の御指導・御協力の賜物と衷心より厚く御礼申し上げます。

那覇空港は観光産業のみならず県民生活や経済活動を支える重要な社会基盤であります。需要過多となっており、将来の発展のため滑走路が増設されることとなりました。しかし、事業実施区域は、那覇市から豊見城市に亘る都市部の前面海域に豊富な自然が広がる環境を有しています。本業務では、環境に十分配慮した事業を進める上で環境監視を行い、必要に応じた対応策を検討、講じております。特に、平成27年度から工事がさらに本格化し、環境監視がより重要になっている中で、環境変化に対応した調査提案や地元機関との調整及び連携等具体的な対応を行いました。

また、現状を客観的に把握し、環境監視委員会への報告を見据えた適切なデータ整理を行い、業務を円滑に実施しました。今後継続される当該業務のみならず、当該事業が学術的にも寄与し、環境との調和のモデルとなるよう、より一層の技術研鑽に努め、社会に少しでも貢献したいと思います。引き続き、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。